



第5号

# 岡津の翼

令和3年年9月1日

横浜市立岡津中学校

校長 廣 渚 徹 志  
同校 学校だより担当

## 日本柔道 井上康生監督の三つの言葉

～ 東京オリンピック・パラリンピックより ～ 校長 廣渚徹志

昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から夏の市・県中学校総合体育大会等が中止となりましたが、今年度は感染予防の徹底を図りながら開催されました。競技によっては無観客での開催もあり、私も生徒の一生懸命な姿を観戦できない種目もありました。その中での岡中部活動の活躍と東京オリンピック・パラリンピックでの世界中の選手たちの活躍に大きな感動をもらいました。

個人では、陸上競技部の3年生向田泰誠くん（男子800m）の全国大会・関東大会出場、野球部や女子剣道部や女子バレーボール部の県総合体育大会出場と、例年とは違い、与えられた環境（コロナ禍で限られた練習）でも効率の良い練習にするなど、目を見張るものがありました。

また、横浜市総合体育大会でダンス部が準優勝（ダンス部は市総体のみの開催）、野球部が第3位と活躍し、日頃の努力が実を結び、多くの感動と他の部活動や後輩たちへの励みや夢へと繋がることでしょう。

部活動であれ、オリンピック・パラリンピックであれ、「勝ちたい」「少しでも上を目指したい」と思うのはもちろんです。さらにその競技をやっていて「楽しい」「好き」「上達するのが嬉しい」と思えることが一番です。そこには、大切な向上心があるからです。しかし、結果がすべてではありません。結果を残している人もいつも上手くいくとは限りません。時には挫折を味わう人もいます。いや多くの人は人生の中で、1度は経験するはずですが、その経験は次に生かすためのものだと考えた方が良いでしょう。挫折を乗り越え、成長すると人は一回りも二回りも強くなれます。

今回の東京オリンピック・パラリンピックの柔道競技で、日本柔道は過去最多金メダル9個を獲得しました。その男子柔道の井上康生監督が、現役時代にもっとも輝いたのは金メダルを取った2000年シドニー五輪でした。しかし、その前年、最愛の母が51歳で急逝。2005年には3兄弟の一番上の兄も32歳で亡くしています。人生ははかないもの。それは、井上監督自身の現役時代もそうでした。シドニー五輪で金メダルを獲得した後、2004年アテネ五輪は準々決勝敗退。2008年北京五輪では日本代表落ちを経験しました。「成功はごく一部。失敗と挫折の連続」と自覚しています。

だから、自分が頂点に立つんだという「熱意」、逆風が吹いた時の「創意」、周囲の支えに感謝する「誠意」の三つの言葉を指導の軸に掲げています。

井上監督は監督として初めて臨んだ2016年のリオデジャネイロ五輪で、金メダル2個を含む全



での7階級でメダルを獲得しました。低迷が続いていた男子柔道を復活に導きましたが、謙虚で情熱的な姿勢は変わりませんでした。昨年2月末の東京五輪代表発表会見で、落選した選手に言及した際には感情が高ぶり、涙で声を詰まらせました。

現役時代から井上監督取材しているテレビ関係者はこう話しています。

「井上監督ほど選手の事を強く思い、柔道に対して情熱を持っている指導者はいないと思います。実績のある選手は自分の経験論に固執する人が多い中、井上監督は違います。根性論や精神論に偏ることなく、科学的なトレーニングを積極的に取り入れ、他の格闘技を参考にするなど柔軟な発想で指導改革をしてきました。選手が自主練している場所まで足を運び、コミュニケーションを欠かさないなど気配りの人です。3回戦で敗退した男子90kg級代表の向翔一郎選手が東京五輪にかける思いは知っていました。人前では気丈に振る舞う向選手が控え室で号泣する姿を見て感情が高ぶったのでしょうか。井上監督は過去に涙を流した時、『指導者として未熟な行動』と反省を口にしていたと思いますが、その思いは選手に伝わっていると思います」。

指導者＝顧問の先生もそうですが、生徒の皆さんも「熱意」＝向上心を持って取り組み、「創意」＝新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、限られた環境（時間の制限など）の中で、どのように工夫して取り組むか、また、「誠意」＝周囲の人たち（保護者や顧問の先生、地域の方など）の支えに感謝することが大切です。

**君たちは部活動で多くのものを学び、一回りも二回りも成長した。**

**それは目に見えない財産です！ 今後の学校生活に生かしましょう！**

## — 東京オリンピック 女子バスケットボール日本代表 —

### 祝 **宮澤 夕貴選手 銀メダル獲得** (岡津中学校卒業生)

東京2020オリンピックで、バスケットボール女子日本代表が史上初の銀メダルに輝きました。FIBA ランキング10位の日本は予選ラウンド2位通過し、ベスト8に進出。準々決勝ではベルギー（世界6位）を残り15.2秒での大逆転勝ちで破り、史上初のベスト4を決めると、準決勝で予選でも対戦したフランス（世界5位）を再び撃破しました。初の決勝進出を果たす快進撃を見せました。



本校卒業生の宮澤夕貴選手は、肩のケガが長引いて本来の力がなかなか発揮できない日が続きましたが、東京オリンピックが開幕して本来のパフォーマンスを取り戻し、バスケットボール女子日本代表に史上初のメダル獲得をもたらす活躍をしました。特に準々決勝のベルギー戦で、3ポイントシュートを7本、23得点と大活躍し日本の勝利に貢献しました！

宮澤選手は、「自分の役割は、ディフェンスとリバウンド、そして3ポイント」と常に意識をしていましたと・・・。

8月20日、お忙しい中、母校の岡津中学校に銀メダル獲得の報告に来ていただきました。このような状況でなければ、全校生徒の前で報告会ができれば良かったのですが、感染予防と日本リーグ（Wリーグ）日程の関係で、本校バスケットボール部員のみで報告会を実施しました。

**銀メダル獲得おめでとう！**





# 岡中の部活動結果

祝 陸上競技部 向田泰誠さん 800m 全国大会出場！

神奈川県大会 男子 800m 自己ベスト 1分58秒72

参加標準記録を突破し、茨城県ひたちなか市の笠松運動公園陸上競技場で行われた全日本中学校陸上競技選手権大会に出場しました。

関東大会 予選3組 4位 2分01秒64

全国大会 予選4組 5位 2分01秒25



～ 陸上競技部顧問より ～

関東大会での悔しさを胸に、全国大会では自分の持てる力をすべて出しきるレースができました。出場選手の力が拮抗している中で、一周400mを想定タイム通り首位で通過し、ラスト一周は粘りの走りでゴールまであきらめずに疾走することができました。決勝進出は果たせなかったですが、素晴らしい走りができ、顧問として感動で胸がいっぱいになりました。

## 横浜市中学校総合体育大会 ダンス部 準優勝！

横浜市総合体育大会で優勝を目指し、8月7日（土）横浜武道館の舞台上がりました。早渕中との演技は甲乙付けがたく、あと一步のところまで優勝を逃し、準優勝でした。

題名『幸せのカタチ～最期の選択～』。ある日平和な村で突然起こった悲劇。「みんなに会いたい、でもどうすれば・・・。」貴方と私の幸せ。人によって幸せは違う。あなたにとっての本当の幸せは？これを創作ダンスで見事に表現しました。

岡津中学校としては初のオリジナルストーリーを3年生が中心となって創作し、「自死」という非常に難しいテーマに挑戦しました。今年度の市総体は完全入れ替え制、無観客での開催となり例年とは違う状況での開催となりましたが、当日は初めての会場に動じることもなく堂々と作品を披露することができました。日頃の練習と3年生を中心としたチームワークの賜物と言えます。



## — 神奈川県中学校総合体育大会 出場おめでとう！ —

### 女子剣道部

神奈川県総合体育大会出場

1回戦 3-1 有馬中（川崎） 2回戦 0-4 久里浜中（横須賀）

### 野球部

神奈川県総合体育大会出場

1回戦 1-11 大野北中（相模原）

### 女子バレーボール部

神奈川県総合体育大会出場

1回戦 1-2 鶴嶺中（湘南）



## — 横浜市総合体育大会 —

野球部 市大会 第3位

女子バレーボール部 市大会 第5位



## — 横浜市総合体育大会 結果 —

野 球 部	1回戦	12-1	もえぎ野中	2回戦	7-0	宮 田 中
	3回戦	7-0	慶應義塾中	4回戦	5-4	中 山 中
	5回戦	4X-3	笹 下 中	準々決勝	5-0	金 沢 中
	準決勝	0-7	浜 中			
女 子 バレーボール部	1回戦	2-0	捜真女子中	2回戦	2-0	南瀬谷中
	3回戦	2-0	市ヶ尾中	4回戦	2-0	釜利谷中
	5回戦	1-2	港 南 中			
女子 剣 道 部	区大会	優勝	ブロック大会	第3位		
	1回戦	4-0	横浜吉田中	2回戦	1-2	浜 中
男子 剣 道 部	区大会	優勝	ブロック大会	第4位		
	1回戦	0-2	六角橋中			
サ ッ カ ー 部	3回戦	4-0	境 木 中	4回戦	0-1	美しが丘中
男子バスケットボール部	1回戦	47-44	西 谷 中	2回戦	42-67	中 田 中
女子バスケットボール部	1回戦	18-58	境 木 中			
男子 卓 球 部	決勝トーナメント					
	1回戦	3-1	あかね台中	2回戦	0-3	サレジオ中
女子 卓 球 部	ブロック予選（リーグ戦）					
	1回戦	0-3	都 田 中	2回戦	1-3	篠 原 中
	3回戦	1-3	都 岡 中			
男子 ソフトテニス部	1回戦	3-0	鶴ヶ峯中	2回戦	1-2	岡 村 中
女子 ソフトテニス部	1回戦	0-3	樽 町 中			
男子 柔 道 部	個人戦のみ	深海楓汰	1回戦	小内刈り	一本勝ち	領家中
			2回戦	内また	一本負け	浅野中
女子 柔 道 部	個人戦のみ	清水羽純	1回戦	大外刈り	一本負け	日吉台中

## 吹奏楽部 第22回 横浜吹奏楽コンクール 金賞！



7月24日（土）神奈川県民ホールにおいて、第22回横浜吹奏楽コンクールB部門が開催され、本校の吹奏楽部が出場しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、残念ながら中止になりましたが、今年度は入場制限などの対策を講じて開催されました。

— 昨年はA部門（50人以下の編成）に参加しましたが、今年度は、B部門（30人以下の編成）での参加でした。自由曲『バレエ組曲「シルビア」

より II間奏曲とゆるやかなワルツ、IVバッカスの行列』を演奏しました。残念ながらあと一步、県吹奏楽コンクールには届きませんでした。素晴らしい「金賞」でした。

### — 吹奏楽顧問より —

今回、私たち吹奏楽部は吹奏楽コンクール横浜大会において、2002年以来19年ぶりとなる金賞を受賞することができました。応援してくださった皆さん、ありがとうございました。顧問の先生の入替わりもあり、練習への動き出しも早くはありませんでしたが、限られた練習環境の中、仲間と呼吸をそろえ一つに溶け合う音を目指して練習に励んできました。金賞をいただけたことは自分たちのやってきたことが間違っていなかったという大きな自信になりました。いまだ大変な状況ではありますが、3月の定演や来年さらなる飛躍をめざして今後もがんばっていききたいと思います。

# お知らせ

神奈川県に発令された緊急事態宣言が9月12日（日）まで延長されました。

新型コロナウイルス感染症については、デルタ株の置き換わりが進む中、新規感染者数が急増しており、これまでに経験したことのない感染拡大の局面を迎えています。

横浜市の学校関係者の新規感染者報告は、この夏休み期間だけで令和2年度一年間の感染者数を超えています。（令和2年度一年間で755人、令和3年7月21日～8月19日で808人）

そのため、今後の教育活動について、

**1 夏季休業期間を8月31日（火）までとし、二学期の始業は9月1日（水）からとします。**

## 2 短縮授業の実施

9月1日から13日まで、分散登校、短縮授業による教育活動を再開し、教育活動を行う時間を14時30分までとします。この時間後の生徒活動はありません。詳細は予め「学校ホームページ」「マチコミ」でお知らせした通りです。お子様の登校日等、お間違えのないようお願いいたします。

## 3 昼食について

9月2日（木）から昼食が始まります。食事中に窓・扉を全開にして、空調をつけ、より一層の換気を徹底するなどの対策を行います。

## 3 部活動について

原則、8月23日（月）～9月12日（日）まで停止とします。但し、県・関東・全国大会等及びそれにつながる予選会等に出場する部は、保護者の承諾のもと、活動日・時間等を制限し、感染対策を講じて実施する。

## 4 体育祭（9月28日予定）について

市中の爆発的な感染拡大を踏まえ、来賓、保護者の観戦を中止といたします。体育祭の実施形態については、感染防止の観点から踏まえ、検討中です。

## 5 第1学年 遠足

9月7日（火）に予定していた一年生の遠足（さがみ湖プレジャーフォレスト）を延期いたします。延期による実施日程は調整中です。

## ～ お願い ～

教育活動を継続させるため、生徒の教育活動外での、グループ等での食事やカラオケ、友人宅宿泊などの感染リスクの高い行動は、週休日等であっても自粛し、不要不急の外出は控えるようお願いいたします。

また、最近では、わずかな風邪症状（咳・喉の痛み、頭痛・発熱、腹痛、倦怠感等）でも 検査をしてみると陽性であることが数多く見られます。より慎重な健康観察が求められ、少しでも本人や同居の方に風邪症状が見られる場合には登校を控え、医療機関を受診するようにしてください。（主な感染経路が家庭内感染となっています。）

感染状況によっては、一週間程度、学級閉鎖等休業措置をとらざるを得ない場合がございます。

ご家庭でのご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

1. 2学期始業式 9月1日（水）

2. 3学年 英語検定 10月1日（金）

3. 個別支援学級合同体育祭 10月6日（水） 三ツ沢競技場

4. 2学期中間テスト 10月7日（木） 社会・英語・美術 8日（金） 国語・数学・理科

